富防第４号の６
令和３年８月２５日

各　　位

富里市長　五十嵐　博　文
（公印省略）

令和３年度富里市土砂災害防災訓練の実施方法の変更について
（通知）

晩夏の候　ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、９月５日（日）に中沢区を対象に開催を予定していた「土砂災害防災訓練」につきましては、千葉県の緊急事態宣言が延長されたことから、一堂に会して開催する方法での避難訓練は見送ることといたしました。

しかし、昨今の全国的な大雨被害の状況を踏まえて、土砂災害警戒区域等にお住まいの方へ災害発生時の避難行動や日頃からの備えについてのお知らせや、自主防災組織の方には、避難所の運営に関してお願いしたいこともございますので、訓練内容を縮小し、感染対策をした上で、下記訓練内容のとおり実施することといたしました。

なお、９月１日発行の「広報とみさと（２０２１年９月号）」は、訓練内容変更前に印刷行程に進んでおり、記事差替えが間に合わないため、参集訓練を実施する旨のお知らせが掲載されますが、令和３年度の訓練内容は下記のとおり変更となりましたので、お間違いないようお願いいたします。

記

１　日　　時　令和３年９月５日（日）午前９時から午後５時まで

２　訓練内容等

⑴　土砂災害警戒区域等にお住まいの方

市が戸別訪問を実施し、避難方法等について情報の共有をします。

⑵　自主防災組織に加入している方

第一小学校で、実際に避難所運営に関する現地確認等を実施します。

⑶　上記以外の方

裏面を御確認いただき、各家庭で避難方法や備蓄品を確認などして、災害に備えてください。

担　当　総務部防災課防災班
担当者　北村
電　話　９３－１１１４（直通）

日ごろから災害に備えましょう！

災害はいつ起こるかわかりません。

「自らの命は自ら守る」という原点に立ち、日頃から災害に備えましょう。

■日頃からできる取り組み例

項　　目	内　　容
家庭内備蓄	最低3日間（1週間を推奨）の食料、水の備蓄を行う。非常用持出品（常備薬、生活用品等）を準備しておく。
家庭内の安全確保	○家具や大型家電製品の固定等により、地震による転倒を防止する。 ○住宅用火災警報器を設置する。旧耐震基準の木造家屋については、耐震診断を実施する。
地域の危険性把握	○防災マップで、周辺の危険箇所を確認しておく。 ○ブロック塀・屋外落下物等、屋外の危険箇所を把握しておく。
避難	○近隣の避難所等（近くの安全な場所の親戚や友人の家）までの経路（避難路）を確認しておく。 ○緊急時の家族との連絡方法を決めておく。 ○災害用伝言ダイヤル 171、携帯電話災害用伝言板、web171等の利用方法を確認しておく。
防災関連情報の入手	富里市防災・防犯メールに登録し、気象情報や防災情報を入手できるようにしておく。

富里市防災・防犯メールを活用しましょう！

登録方法は、次のとおりです。登録すると、気象情報や防災情報を入手できるほか、防災無線の内容も受信することができます。

また、防災無線の内容はフリーダイヤル 0120-114-994 でもご確認いただけます。